

# 理窓

RISOU

## 東京理科大学校友会(理窓会)会報

# TUS ALUMNI JOURNAL

2017 **5**  
No.494

### Contents

- 2 「TUS Vision 150」
- 4 学位記・修了証書授与式挙行
- 6 理工学部創設50周年記念事業
- 7 支部だより
- 14 フレッシュマン・がんばる同窓生
- 18 大学トピックス
- 20 在学生だより
- 22 理窓会トピックス
- 24 Information

# 「新理窓人」誕生!

平成28年度 東京理科大学 学位記・修了証書授与式



東京理科大学

「理窓」と「TUS Alumni Today」が合本して、新しい「理窓」が誕生しました!





## 本山理事長が語る TUS Vision 150

### 1. Visionに込めた思い

大学を取り巻く社会環境が厳しくなる中で、本学は“価値のある大学”として、どのような環境下においても持続的に発展し、社会に貢献するという役割を担っています。「TUS Vision 150」は、本学が150周年を迎える2031年に達成すべき姿を想定して作成したものです。「TUS Vision 150」によって本学のビジョンを明確にし、それに基づいて中期計画を作るとともに、毎年、着実にPDCAを回すことで、本学の持続的改革と発展を確かなものにできると考えています。

### 2. 150周年を迎える15年後の姿

大学の持つ重要な役割として教育、研究、社会貢献があります。したがって本学としては、これまで培ってきた“実力主義”に基づく教育をさらに徹底充実させることで、イノベーション創出や世界のリーダーとなるべき人材をより多く輩出できる大学にすることを考えています。

研究については、“東京理科大ならではの研究”を強く推し進めることで、本学に数多くの研究拠点を創出し、それにより世界各国から秀でた研究者が集うような大学にしたいと考えています。また社会貢献という意味では、世界各国で活躍する校友ネットワークの核としての機能を十分に果たせる大学をめざします。

### 3. 達成するための9つの課題

「TUS Vision 150」に取り上げた9つの課題は、本学が目標として描く姿を達成するために必要と考えるものを取り上げています。その項目を列挙しますと以下のようになります。

- 1) 組織改革とブランド価値向上
- 2) 大学の財務的基礎体力強化
- 3) アドミッションポリシーの変革
- 4) 教育研究理念に基づくグランドデザインの構築
- 5) 世界をリードする創造的研究推進と研究拠点の構築
- 6) キャンパス再構築・学部再編計画の提示と各キャンパスライフの質向上
- 7) 危機管理体制の充実
- 8) 国際競争力強化のための体制整備
- 9) 校友・地域社会との生涯にわたる連携強化

これらの項目の中で、校友に関係するものとして項目9)があります。理窓会を中心とする校友会の方々には、種々の支援を頂いています。しかし本学がさらに発展するためには、母校に誇りを持ち、その伝統を継承する理窓会を中心とする校友会との連携を、引き続き強化していくことが必要となります。さらに地域社会への貢献や本学同窓のための生涯学習教育を充実させることで、本学が校友の強固なネットワークの核として機能するよう体制を整えたいと考えています。

### 4. 理窓会・校友へのメッセージ

我が国における今後の15年を考えると、18歳人口は100万人強ということになり、大学進学者は、現在に比べて約15%減少していることが予測されます。このような状況においても、本学が高校生から選ばれる大学として存在し、さらに「世界の理科大」としての地位を確立しているためには我が国に限らず世界で広く活躍する校友の支援がぜひとも必要となります。本学としては、伝統である“実力主義”にさらに磨きをかけ、21人の維持員先生が掲げられた建学の精神を受け継ぐ多くの校友が、本学の伝統を維持しつつ、その発展のために惜しみない支援をいただけることを期待しています。



## 大学と卒業生の発展を応援する「理窓会」

理窓会とは卒業生20万人(東京・山口・諏訪)が会員である校友会です。

### 目的

- ① 東京理科大の発展を支援する。
- ② 学生の活動を支援する。
- ③ 卒業生の同窓会活動を支援する。
- ④ 卒業生のネットワークづくりを支援する。

東京理科大校友会  
理窓会会長

石神一郎



目的に沿って7区分の多様な事業が理窓会費とボランティア活動により進行中です、会員のご協力を期待します





## 平成28年度の学位記・修了証書授与式を挙

3月18日(土)に日本武道館(千代田区)で平成28年度の学位記・修了証書授与式が行われました。本年度は、学部3,422人のほか、修士1,350人、博士(論文博士含む)63人、専攻科21人の計4,856人に学位記・修了証書を授与しました。

藤嶋昭学長は式辞において、著名な理論物理学者スティーブン・ホーキング博士と孔子の言葉を紹介し、「変化の激しい時代だからこ

そ、なおさら原理原則に立ち返ってみる必要があると言えます。古今東西を問わず多くの優れた本や名言を常に勉強し、自らを高めてください。」と卒業生、修了生にメッセージを送りました。

また、本山和夫理事長、石神一郎理窓会会長による祝辞、卒業生代表からの謝辞の他、東京理科大学大村賞(前年度創設)、東京理科大学生物・化学奨励賞(今年度創設)の授与や校歌斉唱なども行われました。



### 学長式辞(要約) 東京理科大学 学長 藤嶋 昭

本日ここに学位記を授与された皆さん、修了証書を授与された皆さん、まことにおめでとうございます。また今日まで学生の皆さんの勉学を支援してこられたご両親、ご家族の方々にも心からお祝いを申し上げます。

本学は創立以来136年に亘り一般教養とともに理学・薬学及び工学の原理及びその応用を教授研究し人格高かつ、応用力に富む有為の人物を育成して、文化の進展に寄与することを目的として多くの理工系人材を輩出してまいりました。

皆さんも本日伝統ある本学を卒業し、これから社会に出て活躍されるわけですが、必ずや人類繁栄のため、わが国の発展のために貢献していただけるものと期待しております。皆さんが本学で身につけた専門知識応用力を遺憾なく発揮し、日本はもちろん世界の人類のために活躍してください。

本学の学位記・修了証書を手にしたということは皆さんが本学伝統の、実力主義の下でそれぞれの専門的知識を修得し、また多くの友人や教職員との触れあいの中で人間的にも立派に成長したことを証明するものです。これは皆さんの社会的信用を裏付ける一方で皆さん自身も本学の卒業生としてその名に恥じない活躍をする責任を負ったことにもなります。どうか常に自らを高めるための努力をしつつ、自信と誇りを持って新しい人生に船出してください。

さて皆さんへ「はなむけの言葉」を二つ贈りたいと思います。一つ目は皆さんよくご存知のイギリスの理論物理学者スティーブン・ホーキング博士の言葉です。

人生はできることに集中することであり、

できないことを悔やむことではない、

何か得意なことを選びそれに集中し、自分の納得のできる人生を築いてください。

もう一つが論語で孔子が言っている言葉で自分の行動を反省しつつ高めるように努力したいものだというものです。

吾日に吾が身を三省す

人の為に謀りて忠ならざるか

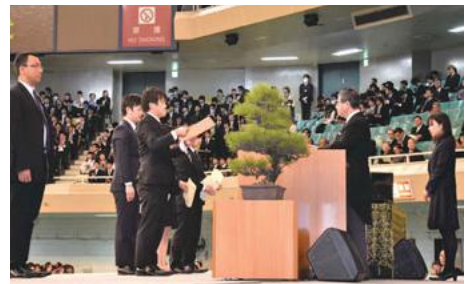
朋友と交わりて信ならざるか

習わざるを伝えしか

「一日のうちで少なくとも三回は反省します」と孔子は言っています。2500年前に書かれた論語を始めとする中国古典の魅力は簡潔な表現でありながら、的確に人間や人生の真実に迫っていく名言の数々にあります。

以心伝心、温故知新、大器晩成、四面楚歌を始め中国古典に由来する四字句をよく使いますが、どの言葉もそれぞれ深い意味もっていて、その由来を知ると感動することが多いものです。社会は大きく変化していてもその底には変化しない部分が厳として存在していることがわかります。変化の激しい時代だからこそ、なおさら原理原則に立ち返ってみる必要があると言えます。古今東西を問わず多くの優れた本や名言を常に勉強し自らを高めてください。

本学は本年創立136年を迎えました。最新の教育研究設備と環境を整備した葛飾キャンパスは開設して4年が経過しました。神楽坂キャンパスと野田キャンパスの整備も継続するとともに教育・研究組織体制も大きく改善され充実してきています。「日本の理科大から世界の理科大へ」を掲げ国際競争力を強化し国際化を一層進める予定です。皆さんの母校東京理科大学は良心を持った科学技術者を養成



し、秀れた教育・研究を通して社会に貢献する大学として、今後もますます評価を高める努力をしてまいります。皆さんの社会での活躍と本学の進化が相俟って本学のブランド力がさらに高まり、それが皆さんの更なる自信と誇りにつながるという相乗効果を生み出していきたいと思います。どうか卒業後も折にふれて大学時代に思いを馳せ、母校の発展を温かく見守ってください。大学在学中に築いた交友関係は一生の宝となるものです。本学では毎年秋に多くの同窓生を母校に迎えるホームカミングデーを開催していますが、今年は創立50周年を迎える理工学部を中心に野田キャンパスで10月29日に予定されています。ぜひ友人や恩師と旧交を温め、卒業生の絆を深める機会として利用してください。

人間の活力の源泉は心身ともに健康であることにあります。健康を保つためには、折に触れて心身の休養をとるすべを心得ることが重要です。最後に健康には十分留意されることをお祈りして卒業修了のお祝いの挨拶といたします。

### 理事長祝辞(要約) 東京理科大学 理事長 本山 和夫

卒業生の皆さん、ご卒業誠にありがとうございます。本日、皆さんが祝福の中で伝統と歴史ある東京理科大学の学位記や修了証書を手に巣立って行かれますことを、心からお祝い申し上げます。

本学は創立以来変わらない、「真に実力を身に付けた学生のみを卒業させる」という実力主義を脈々と継承してきました。厳しい進級制度を乗り越え、無事に卒業式を迎えることができたのは、今日まで見守ってこられた、ご両親、ご家族、そして学業を支えてこられた先生方や友人、その他関係者の方々のおかげであり、みなさんの恩人に対して感謝する気持ちを忘れないでいただきたいと思います。

本学は、日本の国公私立大学の中でも随一の理工系私立大学として高い評価を受け、20万名を超える先輩方が、科学や技術の目覚ましい発展に大きく貢献してきました。

物事の本質や真理を探求し、その知見を基に人々の生活を豊かにするために物を創造する技術を学びました。

また大学で学ぶものはこれらの知識、技術の修得ばかりでなく、人生にとって生きることを意味を探るための教養を身につけたのではないかと思います。

知識・技術は道具であって手段に過ぎず、大学は知識を増やすことだけが目的ではありません。知識・技術は問題を発見したり解決したり、新たなもの・ことを見出したりなど、その人の興味を広げてくれます。それが教養化した知識となります。教養とは人生における面白いことや、楽しいことを増やすためのツールです。また、自分の人生をより彩り豊かにするためのものです。

これからも理科大学として誇りを持ち、心豊かに生きるために教養あふれる人としてたゆまぬ勉強に心がけてください。

卒業後、皆さんは教育者、科学技術者、研究者、実業界など、それぞれの立場でこの難問に挑戦することになりますが、これからの人生は失敗と挫折もついて回ります。

また本学の建学の精神を英語で言いますと、Building a Better

Future with Science です。この精神によって本学で科学を学んだ学生、院生は事実を直視し、事実を素直に認める謙虚さを修める必然があります。自我の成熟には、自己を突き放して客観的に見る目が何としても必要となります。客観的に自分を見ることができない原因は、虚栄心や不安感、自信の無さにもよりますが、人間には虚栄心や不安感もありますので、それらを認識した上でバランスを取り、折り合いをつけていくことが大切です。

ここで皆さんにお伝えしたいのは、人間であれば誰でも、非があり、欠点があります。自分には非がない、欠点がないと思ひ込み、それを密かに誇る心の姿勢。すなわち密やかな驕り、無意識の傲慢さです。それを作るのが理科大学が陥りやすい優等生意識です。人が自分の非を認めず、欠点を認めず、自分には非がないと思ひ込むときに周りの人の心は離れていくものです。

これから皆さんにはたくさんの出会いがあります。今後さらに人間関係で悩むこともあるでしょう。人との関係でトラブルが起こるとき、どちらか一方だけに非があることは、あまりありません。にもかかわらず、自らの非を認めず、相手の非のみをあげつらい、争い事を起こす。それを避けるために、その人間関係から逃れ、その苦痛から逃げ、自分の成長の課題から目を背けてしまうと、一時的に解決したようでも、いずれ同じような問題に巻き込まれ、自らの成長の課題をふたたび突きつけられることとなります。

これからの人生の出来事は、自分に何を問うているかの連続です。自ら磨き続けて、自分の姿、他人の姿、物事の姿が曇り無く、見えるようになっていただきたいと思います。

皆さんは好むと好まざるを別にして、人の上に立ち、指導し、集団を一つの方向に導く立場にいずれなれるでしょう。常に謙虚な姿勢で自らを磨くことにこれからも励んでください。

最後に、皆さんは今日から東京理科大学の同窓となり、理窓会の会員となります。本学は明治以来、同窓会の支援のもとに発展してまいりました。

これからは皆さんもまた、同窓生として理窓会に加わっていただき、これから本学の歴史と伝統、理大生としての誇りを後輩に伝承し、本学の発展にご尽力いただきますよう、心からお願ひ申し上げます。皆さんが健康に恵まれ、心豊かな人生を送られんことを祈念して、私の祝辞といたします。



※学長、理事長の挨拶全文は大学HPでご覧になれます。

## 平成29年度入学式を挙

平成29年度の入学式が4月9日(日)に桜の花が咲き誇る日本武道館(東京都千代田区)で挙行されました。学部生、大学院生合わせて5,313人の新入学生を迎えた会場は希望にあふれた笑顔で満たされました。





# 平成29年、理工学部創設50周年記念事業

## RESONANCE 50th ANNIVERSARY PROJECT

50周年記念特設ウェブサイト: [resonance理工](http://www.tus.ac.jp/news/resonance/)  <http://www.tus.ac.jp/news/resonance/>

### 理工学部創設50周年記念フォーラム

今後の50年に向けて、1. 理工学部の教育・研究、2. 理工学部の推進する研究、3. 地域との連携、4. 野田キャンパスの将来について発信します。

日時：平成29年9月23日(土) 13:30～17:00 (懇親会 17:30～19:00)

会場：野田キャンパス12号館 1211教室(懇親会:カナル会館)

### 理工学部創設50周年記念式典及びレセプション

理工学部卒業生の皆様、懐かしい野田キャンパスへ!

今後の50年に向けて変化する理工学部を見聞きませんか。

多くのOG/OBのご参加をお待ちしています。

(野田キャンパスホームカミングデーと同時開催)

日時：平成29年10月29日(日) 12:30～17:00(予定) 会場：野田キャンパス

記念式典(12:30～14:30)、レセプション(2部構成:14:30～17:00)

詳細は理工学部ウェブサイト等でお知らせいたします。

理工学部ウェブサイトの50周年記念事業お知らせの頁 <http://www.st.tus.ac.jp/>

9月23日の記念フォーラムと10月29日の記念式典実施のための寄付をお願い致します。

募集期間：平成29年3月～平成30年3月末日

募金事業の詳細は、理工学部ウェブサイト等でご確認ください。

50周年記念事業の募金の頁 <http://www.st.tus.ac.jp/>

### 野田キャンパス再構築計画概要

理・工・薬・生命×共響=新・野田キャンパス!

理工学部は2017年に創設50周年を迎えました。コンセプトは「RESONANCE 共に響き合う理工学部へ」。今後の社会をリードする人材を育成するため、「イノベーションを促進する分野横断的な学部」へ進化します。その一環として2017年から「新7号館(仮称NODA教育研究センター棟)」や「新実験棟」の新築をはじめとする野田キャンパスの再構築を計画しています。「新7号館」は「創造、イノベーション、融合」をテーマに教育・研究を行う場であり、「学生と教員の集う場」や、「大学と企業の共同研究の場」となる予定です。



東京理科大学維持会

### キャンパス維持拡充支援

2016年度～2020年度までは、東京理科大学維持拡充資金(第二期)「キャンパス維持拡充支援」を重点的に野田キャンパス維持拡充に充てる事になっています。趣旨にご賛同いただけます場合は、寄付申込書の募集目的の中から「キャンパス維持拡充支援」をお選びください。

東京理科大学維持拡充資金(第二期): [東京理科大学維持会](https://www.tus.ac.jp/bokin/index.html)  <https://www.tus.ac.jp/bokin/index.html>

### 支部だより



### 盛況85人集まる! ～神奈川支部賀詞交換会～

平成29年理窓会神奈川支部新年賀詞交換会が1月21日(土)、横浜中華街の傍にある横浜ローズホテルに来賓を含め85名が集い盛大に開催されました。初の女性副支部長である大嶋副支部長の開会挨拶に始まり、細川支部長からは理窓の絆を深めようとのメッセージと、今年7月の定期総会を「70周年記念総会」として開催する、という新年挨拶がありました。

その後、有名企業のCM音楽制作で活躍されている同窓の音楽家・新井悟氏(理・数



音楽家:新井悟氏

1999)の電子ピアノ演奏とギターによる激しいリズム音楽に会場が包まれました。

懇親会は、神奈川支部の特長でもある地区活動や同好会活動の報告があり、マジック同好会の実技披露では、その鮮やかなテクニックに感嘆の声が上がりました。また、数名の初参加者からの挨拶や希望者による自己紹介を兼ねた近況報告などがあり、県内で活躍している同窓を知る良い機会となりました。さらに歌手で同窓の祥子様への歌の披露あり、会場の雰囲気は最高潮に達しました。楽しくかつ老若男女の元気な歓談と中華の名店重慶



地区活動:バーベキュー大会と花見

飯店の美味しい中華料理、紹興酒を堪能しながら同窓の絆が深まりました。(文責:細川秀夫)

### 神奈川支部設立70周年記念イベントのご案内

神奈川支部は昭和21年に発足し、昨年設立70周年を迎えました。現執行部と歴代支部長(顧問)による収集資料と記録を参考に「記念イベント」を開催いたします。同窓のお仲間をお誘いの上、奮ってご参加ください。

日時:2017年7月22日(土)午前11時から

会場:横浜ローズホテル(元町中華街・西門近く)

特別講演:北野 大氏(ビートたけしのお兄様)

演題:「北野の家の訓え」

参加費:6,000円(同窓20代、3,000円)、学生(講演のみ)無料  
参加申込・問合せ先申込フォーム:

<http://risoukai.com/kanagawa/contact/>

メール:risoh-kanagawa@docomo.ne.jp

電話:080-8749-8088



### 藤嶋学長他のミニ講演 ～福井支部総会～

平成29年3月5日(日)、「ユアーズホテルフクイ」で福井支部総会が開催されました。本支部長を15年務めて来た酒井康行支部長からの退任の意向を受け、新支部長として山下秀雄氏、代議員として末本守氏を選出し、事務局長兼会計を荒井広臣が引き続き担当することになりました。なお、退任する酒井康行氏には名誉支部長として支部の発展のためにさらなるご指導を願うことに役員会で決定しております。

今年の総会は藤嶋昭学長、福田義克理窓会副会長、森野

義男維持会会長そして、こうよう会福井支部からは梅田晃代支部長はじめ6名の参加をいただき、会員も21名の出席で近年にない盛況な会となりました。

支部長の退任の挨拶、新役員紹介の後、福田義克副会長の熱の入った理窓会の現状報告、藤嶋昭学長からは光触媒の現状と可能性について、有意義で今後に期待が持てるミニ講演をいただきました。また、エネルギー問題のスペシャリスト、伊藤リサーチ・アンド・アドバイザリー代表取締役



兼アナリスト伊藤敏憲氏からも、エネルギーの現状と今後についてのミニ講演と続き、われわれ会員は、まるで学生に戻ったように科学の最先端と産業基盤について学習しました。続いて写真撮影から懇親会に移り、こうよう会の方も含め話に花が咲き、森野会長から維持活動の紹介、恒例の自己紹介のあと惜しみつつも散会となりました。ホテルラウンジでの2次会の後も、3次会へと話は尽きませんでした。(文責:荒井広臣)





## 「坊っちゃん賞」瀧田武彦氏講演 ～山梨支部総会～

平成28年10月10日(月)、「ニュー芙蓉」で山梨支部総会が開かれました。出席者10名。本部派遣の先生方より、東京理科大学と理窓会の現状と将来展望を聞き、大きく変化し発展を続ける母校と同窓会の様子を頼もしく感じました。

来賓の諏訪東京理科大学河村学長より、大学の様子や公立化に向けての取組状況を聞きました。また、こうよう会山梨支部桶川支部長より、山梨県支部の活動を聞き、理窓会山梨支部とのさらなる連携を約束しました。議題では、前年度の山梨支部の活動報告が行われ、こうよう会とのさらなる連携を深めて行くことと、多くの同窓生に支部活動を理解していただく広報の活性化が決議されました。

本年度も支部総会前に記念講演会を開催しました。講師には、平成28年1月に「坊っちゃん賞」受賞の元山梨県教育長の瀧田武彦(山梨支部会員)様にお願ひ、演目「あなたの

Identity教えてください」で講演していただきました。長年の教師としての経験や教育委員会での経験を通して感じたことについてのお話で、とても興味を持って聞きました。

総会後の懇親会では、限られた時間でしたが、大学や理窓会の皆様と懇親を深めることができました。(文責:窪田敏章)



## 支部長に中澤治氏 ～群馬支部総会～

平成28年11月26日(土)、「アニバーサリーコート・ラシーネ」で群馬支部総会が開催された。参加者20名。今年度の総会では、猿谷亮司群馬支部長が都合により任期中で辞任したため、6月より群馬県立桐生高等学校中澤治前校長が、支部長代行を務めている経過説明を事務局から行った。中澤支部長代行の挨拶のあと、東京理科大学常務理事岡村総



一郎様より大学の運営や教育の現状についての報告があった。また、本学理窓会会長石神一郎様より理窓会の

現状や活動報告、更にこれからの理窓会の在り方についての報告があった。続いて会計報告と監査報告を行い、新支部長として中澤治氏、新事務局長として県立松井田高等学校の大塚道明教頭を選出した。また、教育会群馬支部の新支部長として、県立前橋高等特別支援学校の富田忍校長を選出した。

総会に続いて、理学部数学科出身の、(株)ナカダイ常務取締役中台澄之氏より、「リサイクル率99%、バスツアーも訪れる廃棄物処分量について」と題する講演があった。とても興味深い貴重な講演会であった。

講演会後の懇親会は、教育関係の現職・OBの方々、更に「こうよう会群馬支部」から3名の参加をいただき、和やかな会となった。出席者一人ひとりから近況報告を頂くなど大いに盛り上がり、群馬支部の更なる発展を誓い合い散会となった。(文責:富田忍)



## 大学時代の思い出に花が咲く ～岐阜支部総会～

寒気きびしく、あわただしい師走の中、12月18日(日)、水都・大垣の駅前、ロアジュールホテルにおいて4年ぶりに理窓会岐阜支部総会を開催いたしました。29名の同窓生にご参加頂き、(高山、多治見等遠路はるばるご参加いただいた方も見え)、本山理事長、増淵理窓会副会長、森野維持会会長をお招きし母校の近況についてお話を伺うことができました。また、前回好評となった、書道家・有賀さんから、今年の干支である「酉」を色紙にしたため、参加者全員にプレゼントいただきました。

記念撮影後、懇親会に入り会食を交えて全員の自己紹介が行われました。若手から諸先輩の順番で、大学生生活の思い出や、人生訓など笑いもあり改めて大学のつながりを感じました。懇親会も佳境のうちに時間がたち、名残を惜しむ中散会となりました。今回、お忙しい中多数の皆様にご参加・ご賛同い

ただき厚くお礼申し上げます。今後とも理窓会岐阜支部へのご支援・ご協力のほどよろしくお願ひいたします。皆様のみますのご健勝とご活躍を願ひながら近況報告とさせていただきます。(文責:支部長 松田正英)



## 懇親深めた支部総会・新年会 ～香川支部総会～

平成29年1月21日(土)、香川支部総会が「喜代美山荘・花樹海」で行われました。出席者は23名。三矢昌洋支部長(工・電工1965)の挨拶では、理科大の目指している方向性を語る話や同窓会活動を地方でもっと盛り上げるよう、オープンな講演会を開催する予定等の話がありました。

また本山和夫理事長からは、理科大の現状、今後の課題の話、坂本功理窓会副会長からは、「理窓」の発行と配布の方法を変更する取り組みの話がありました。その後、新年会の開会となり、懇親を深めました。なお、今回は懇親会中心でしたが、今年の8月に四国の他支部やこうよう会の出席を呼び掛け、新たな大支部総会を行う予定です。(文責:新名孝司)



## 熊本支部総会

平成29年1月21日(土)「熊本ワシントンホテルプラザ 三十三間堂」で熊本支部総会が行われました。出席者28名。大学から、平川保博副学長、理窓会から石神一郎会長の出席がありました。吉村圭四郎支部長から挨拶及び担当から活動・会計報告がありました。昨年4月、熊本大地震に襲われたにも関わらず、例年より2ヶ月ほど遅らせて開催されました。出席者の年代は平成卒が14人いて、若い人の参加が増えました。



## 福岡支部総会

平成28年11月23日(水)「ホテルセンターゼ博多」で福岡支部総会が行われました。出席者26名。大学から横倉隆理事、理窓会から増淵忠行副会長、維持会から森野義男会長、それに塚本恒世先生の出席もありました。講演はTOTO(株)の取締役常務執行役員・林良祐氏(理・応物1987)が演題「イノベーションの奇跡、そして革新的進化と挑戦」で話され興味深く伺えました。最高齢出席は辻幹男氏(理化1941)で「100歳まで参加したい」とのこと。出席者の皆さんも元気をもらいました。



## 岩手支部総会

平成28年11月19日(土)「ホテルエース盛岡」で岩手支部総会が行われました。出席者30名。大学からは吉本成香常務理事、理窓会から渡邊一郎副会長の出席がありました。講演会として互野恭治氏(理工・物1978:前釜石高等学校校長)の「釜石高校甲子園出場」で甲子園出場の秘話、福士猛夫氏(理工・数1998:黒沢尻工業高等学校校長)の「黒沢尻工業高等学校専攻科の紹介」では、当校の専攻科は短大卒の資格がとれるため受験生に人気があるなどの話がありました。



## 高知支部総会

平成28年11月19日(土)「土佐ノ國 二十四万石」で高知支部総会が行われました。出席者18名。大学からは本山和夫理事長、理窓会からは福田義克副会長、こうよう会から四国地区副会長杉本祥子氏の出席がありました。出席者のお一人、岩川康夫氏(応化1942)はお元気で、二次会のカラオケにも参加されていました。なお岩川氏は「理窓」(2016/7)に「東京物理学校の思い出」(11)を書かれています。



## 「男のロマン」を感じた支部総会とお花見 ～和歌山支部総会～

平成28年11月6日(日)、「ホテルグランヴィア和歌山」で和歌山支部総会が行われました。(出席者30名)

田中貞夫氏(工・機械1971)の「旅することは生きること」と題した講演がありました。大阪の大手電機会社を退職後、自転車で蒸気機関車を追いかける一人旅。ドイツのロマンチック街道を走ったことなど、「男のロマン」を感じさせる素晴らしいお話でした。

### 楽しくお花見しました

4月1日(土)、和歌山城址公園でお花見をしました。和歌山支部では、毎月第一火曜日に場所を変えながら「月例懇親会」を開催しています。若い会員の参加もあり、いつも時間が経つのを忘れ、「明るい集い」を楽しんでいます。ピヤガーデンの会や、バーベキューも計画しています。参加ご希望の方は、Facebookの会「坊っちゃん」を検索してください。こ

こに情報発信しています。月例会の世話人代表:岡本公爾(工・工化1973)







## タイランド理窓会が発足しました

東京理科大学は「日本の理科大学から世界の理科大学へ」のスローガンを掲げ、国際的な評価向上を目指しています。多くの同窓生が海外で活躍されていますが、海外での同窓会組織が少ないとの声も耳にします。海外同窓会の組織数では早稲田、慶應、上智大学と比べると大変少なく、さびしい限りです。大学の評価向上のためにも、理窓会は海外理窓会を一つでも多く立上げ、大学をサポートしたい。2017年2月5日、東南アジアで最も多くの日本企業が進出しているタイランドに、海外6番目となる理窓会を立ち上げました。

大学から本山理事長、理窓会の石神会長をはじめ総勢51人が参加し、タイランド理窓会を立ち上げました。和やかな雰囲気の中、有意義な会合になりました。その後、登録会員が増えています。進出企業が多い利点を生かし、ますますの発展と東南アジアの拠点としてのサポートを期待しています。(海外理窓会支援委員長 福田義克)



タイランド理窓会役員の方々

この度タイランド理窓会の会長になりました坂本統と申します。今回の立ち上げに関係された多くの皆様に、感謝いたします。格式あるバンコックのホテルで第一歩を踏み出しました。タイの地で世代を超えた新たなつながりが始まりました。この会を通して、東京理科大学関係各位の活動、活躍が少しでも広まるよう、微力ながら努力したいと思います。坂本統(工・機工1987)

タイランド理窓会の副会長をおおせつかりました石松暁です。タイには製造業を中心とした日系企業がたくさん進出しています。坂本会長ならびに皆さんと協力し、更なる会員増強と活気ある組織づくりに努めます。またASEAN各国に來られている理科大卒業生を一人でも多く探し、各拠点への情報提供に努めたい。どうぞ、よろしくお願いたします。石松暁(理工・建1998)



東アジアの各理窓会(上海、シンガポール、インドネシア、マレーシア、ベトナム、日本の各地区)から応援に駆け付けられた皆さんを交えて

一昨年まで東京理科大学の学生支援課などでお世話になりました柴田彩子です。このたび、お誘いを受けたのでベトナムから参加致しました。東アジアの各理窓会の皆さんにお会いできた上、有意義な時間が過ぎて幸せでした。今年の初冬にベトナム理窓会立上の話もできました。微力ながらお手伝いさせていただきます。年末にベトナムでお会いしましょう。柴田彩子(元理科大職員)

2017年12月3日(日)のベトナム理窓会発足に向けて準備を始めました。理窓会ホームページをご覧ください。

## 毎年、多彩な講師を招いて勉強会を開催、同窓経営者会

### はじめに

理科大卒の経営者の交流を目的に集まりを作ろうと理事会中心になって本学卒の役員を探し出し会員を勧誘した。2005年4月に初会合を開催、2016年4月から理窓会の関連団体に加盟させていただく。

第一回目の例会は理科大OBで花王の常盤文克氏に講演をお願いした。その後、回数を重ね、外部講師、理科大OB、理科大教授の3つの領域から講師をお願いし同窓役員勉強会が定着した。毎回60名前後の参加があり、会員同士の交流も活発、理窓会メンバーの会社役員就任が増加する中、会員は増加傾向にある。現在は158名の会員にいたっている。

### 多彩な講師陣を招聘しての勉強会

外部講師では、リソナホールディングス会長の細谷英二氏、タイ王国政府政策顧問の松島大介氏、世界銀行多数国投資保証機関長官の小林いづみ氏、CVA-MDの今北純一氏、外交評論家の岡本行夫氏、経済評論家の田中直毅氏、元中国大使の丹羽宇一郎氏、早稲田大学教授の上村達男氏など多彩な方々のお話を伺っている。理科大OBでは、アイススタイル吉松社長、日本レジストリサービス東田社長、キミカ笠原社長、TOTOウオッシュレットテクノ林社長、ナノキャリアの中富社長など。先生方では、飯田教授、坂本教授、駒場教授など毎回楽しみな講師陣をお招きしている。東日本大震災をふりかえっては、神谷教授に女川を、アルプス物流の山崎社長と東芝の渡辺社友とトプコンの横倉会長にそれぞれリアルな対応を語っ

ていただいた。

なお本年度の予定は4回の会合の日程と講師が以下のように確定している。

- 第一回4月 マイケル・クスmano東京理科大特任副学長
- 第二回6月 国立情報学研究所新井紀子教授とGEジャパン熊谷昭彦社長
- 第三回9月 日本総合研究所寺島太郎会長
- 第四回2月 星野祐謙訪東京理科大教授と安部正彦東京理科大教授



### 今後

日本の経営者は世界のそれに比べ哲学を語れる人が少ないといわれている。同窓の経営者として見識を高めるべく古典を中心とした哲学、歴史、経済、社会学などを題材にした勉強会も推進したい。さらに卒業生との結びつき・交流の可能性も模索していきたい。

## 理窓関西連合、総勢55名の美術館とビール工場見学会

理窓関西連合6支部と「こうよう会」半々の構成で総勢55名がアサヒビール山崎山荘美術館と吹田工場を見学し、平成29年3月4日(土)は良い天候に恵まれた楽しい1日でした。埼玉、千葉、三重、福井からの参加もありました。

アサヒビールと縁の深い関西の実業家の山荘を使った天



王山中腹の美術館ではパリ生まれの画家ロベール・クートラス展で滅多に見ることが出来ないカルト(カードに描かれた美術作品)を沢山見ました。

アサヒビール発祥の吹田工場では、工場のプロセス見学と3種類のビールを楽しむ大交流会。次回は5月13日(土)に京都下鴨神社から東に歩くハイクが計画されています。素晴らしい関西6支部のコミュニティです。



## 会員の資質・能力の向上と大学の発展に貢献～理窓教育会～

理窓教育会は小、中、高校の教員として活躍している方々やOB、OGの方々の集まりで、会員の資質・能力の向上や大学発展のための協力を目的としている。

### 1. 私学教員採用試験対策講座

大学の教職教育センターの依頼により私学の教員採用試験対策講座を1月12日(木)、理窓教育会の先生を中心に実施しました。講座内容は私学教員の採用の仕方、過去問の解説、面接、模擬授業の講義や練習等です。

現職の若手私学教師を招聘し、実際の体験から新鮮な情報を伝えていただきました。参加者43名が熱心に受講しました。

### 2. 教員採用試験対策講座(合宿コース)

教員採用試験の実践力向上を目的とし、例年多くの合格者を出す人気の講座です。本年度も、野田校舎セミナーハウスを会場に、2月27日(月)～3月1日(水)に行われ学生78名が参加しました。教育会からは講師として9名の会員が参加し、教育センター教員とともに学生の指導に当たりました。ハードな日程にもかかわらず、学生たちは意欲的に取り組んでいました。

### 3. プレ教員講座

4月から小・中・高校新規採用となる学生に、教員としての心構えや実務を指導する講座です。3月4日(土)に開催され63名の学生が参加しました。藤嶋昭学長の挨拶のあと、本会会員の山田裕二先生と岸田裕二先生による講演がありました。



山田裕二先生

### 4. 平成28年度新規教員採用試験合格者激励会

平成28年度理窓教育会主催の新規教員採用試験合格者激励会を3月4日(土)午後3時30分から神楽坂校舎351教室で開催しました。

東京理科大学岡村総一郎常務理事・山本誠副学長・石神一郎理窓会会長・梅原たまきこうよう会会長をはじめとしてご来賓6名、教育会会員の出席者35名、また、新規採用教員予定者45名、総勢86名が出席し、盛大に行われました。岡村常務理事からは、全国で



岸田裕二先生

多くの理科大の先輩方が教員をしており、連携して教育に当たっていただきたいという激励のお言葉をいただきました。

次に、合格者全員が合格した都道府県名を発表しました。その後、会場を8号館の学生食堂に移し、懇親会に入りました。明るく元気な新規採用教員となる諸君からは教師としての熱い抱負が述べられ、和やかな雰囲気の下、同窓としての先輩・後輩の絆を深め散会となりました。

平成28年度教員採用試験合格者数 平成29年3月15日現在

校種	公立						私立				公私立合計
	小学校	中学校・高等学校	特別支援	障がい	合計	中学校・高等学校	合計	公私立合計			
北海道	1					1				1	
茨城	2					2	2	2		4	
群馬	3					3				3	
埼玉	1	7	7			15	1			16	
千葉		13	4			17	2			19	
東京都	8	37	22	1		68	7	6		81	
神奈川県		9	3			12	3	5		20	
横浜市		2				2				2	
川崎市		1				1				1	
長野		1				1				1	
静岡							1			1	
大阪府		1				1	1			2	
宮崎			1			1				1	
海外											
合計	9	77	37	1		124	16	14		154	

校種	公立						私立				公私立合計
	小学校	中学校・高等学校	特別支援	障がい	合計	中学校・高等学校	合計	公私立合計			
平成28年度	9	77	37	1		124	16	14		154	
平成27年度	11	95	45		5	1	158	29	18	3	50
平成26年度	5	134	46		10	6	203	34	17	2	53
平成25年度	2	89	60		2	3	158	38	18		56
平成24年度	1	112	26				139	30	12		43
平成23年度	2	89	18			1	110	63	6		69
平成22年度		48	21		1	1	71	39	9		48
平成21年度		49	15		1	3	68	23	4	1	28
平成20年度	4	49	15			3	71	14	4		18

表中の数字は、教諭および常勤講師の数(非常勤講師は除く)



プレ教員講座



激励会



合宿での集合写真

## 応援の力～理庭会(1部体育局硬式庭球部OB・OG会)～

「硬式庭球部でテニスをしたくて理科大を選びました。」と聞き「エッ?本当に??」と驚くと同時に、現役強化に尽力しているOB達の顔が浮かびました。大学を選ぶ理由は様々ですが、受験勉強を終え、思いっきりテニスができる理科大を選び入学してくれたことは嬉しい限りです。彼は今、主将です。この時代に「体育会」は流行らないのか…と存続の危機を憂いた時を乗り越え、現在の硬式庭球部は、理工系リーグで1部連続優勝など勢いがあり、彼が目指したのもうなずけます。リテイカイ(理庭会)と称する、OB会では、この10年間、現役がリーグ戦で『勝つため』の支援を行っています。OB会費や寄付から費用を捻出し、コーチ派遣も行っています。

どのOB会も共通の課題かと思いますが、OB間でも関わり方や意識の違いは大きくあります。毎年6月に現役も含めた試合「松木杯」、10月の総会も参加メンバーは常連

化しつつあります。しかしながら、春・夏の関東リーグ戦、理工系リーグや合宿では全キャンパス、男子も女子も合同でボールを追いかけていた仲間です。世代を超え集うと、暑い夏合宿の話となり、大学の校旗を背に、リーグ戦を戦った同じ思いで結ばれています。現在約808名の理庭会は2018年に60周年を迎えます。50周年は365人が集い盛大に行われました。2018年の大きなトピックとすべく関東リーグ戦で4部昇格を目指す現役テニス部を精一杯応援したいと思います。



毎年6月に行う現役、OBを交えた松木杯

## 竹中理窓会

竹中理窓会は発足15年目を迎え、現在約200人の会員がいます。ゼネコンの企業OB/OG会ですが、建築学科のみならず様々な学科卒も在籍しています。

主な活動は、定期的な懇親会とホーム・カミングデーでの企画展示ブースです。展示ブースでは、(弊社)竹中工務店の建築履歴をパネルで紹介、もちろん、理科大関連の工事実績も多数展示しています。

トピックとして、昨年(2016年度)は、竹中工務店400年



の歴史を綴った年表をパネル展示させていただきました。また、近年はOG陣が現場の場で多数活躍しており、「タケナカリケジヨ」と題する企画コーナーを設け、パネル紹介しています。

本年度は、理工学部50周年を迎えるにあたって、更なる企画とバージョンアップした展示を試みたいと思います。

## 32団体参加～関連団体交流会開催～

平成29年3月4日(土)PORTA神楽坂7階会議室で第5回理窓会関連団体交流会が開かれた。今年度の参加団体は32団体、70名、これは昨年の23団体、55名を上回っている。なお関連団体は、前頁に記載があるタイランド理窓会発足を合わせて60団体である。各団体のそれぞれの活動は、あまり普段は伝わってこないが、聞いてみるとずいぶん活動されている団体もあり、お互いに刺激にもなった。

今回は北加理窓会(北カリフォルニア)の森田雅之氏(工・機工1973)の出席があり、アメリカでの活動の様子などは、興味深く皆さんも耳を傾けていた。約1時間の各団体からの報告の後は記念撮影、掲載写真のように一度では入りきれないので、2枚に分けての撮影となった。その後は6階倶楽部に移って和やかな懇親会となった。





Freshman

フレッシュマン

担任を目指して日々奮闘中

石川 彩音 (いしかわ あやね)さん  
私立成田高等学校・付属中学校教諭 (理・数2016)



私は大学卒業後、千葉県成田市の成田山新勝寺を母体とする成田高校・付属中学校で勤務し始めてから、早くも1年が経とうとしています。成田高校は運動部がとても盛んで、卒業生には陸上の室伏選手や野球の唐川選手などがいます。私は、ダンスドリル部の顧問として日々の部活動指導や大会の引率などを行っています。4月に部員たちが私を温かく迎えてくれたおかげで、毎日部活に行くのがとても楽しいです。この部活は私にとって未経験であり、専門的な知識はありませんが、学生時代に運動部に所属していた経験を活かして毎日手探りの状態ですが、指導しています。全国大会にも出場し、「チームワーク・向上心・礼儀・感謝の気持ち・チアスピリット」というスローガンを掲げ、内面的にも技術面でも成長できる部活だと思っています。

校務では主に秋までは入試広報部として、今は進路指導部として校務をこなしています。当初は、2つの校務分掌を掛け

持ちすることになかなか慣れませんでした。しかし、他の先生方のご指導や支えもあり、今では学校説明会における個別ブースでの説明や高校3年生の受験指導を任せただけできるようになりました。入試広報部では、成田高校は私の母校ではないため学校のことを多く知り、受験生への説明会を通して多くの方と触れ合うよい機会になりました。また、進路指導部では大学のことや大学入試など進路に関する勉強ができたと思います。今後は、この2つの校務分掌をもっと両立し充実できるようにしたいです。

今は常勤講師なので副担任として勤務していますが、1年でも早く担任を任せただけのよう、生徒指導も教科指導も努力を惜しまずに頑張っていきたいです。

Freshman

フレッシュマン

時間に追われながらも、成長を感じる日々

岩上 直樹 (いわかみ なおき)さん  
日本ガイシ株式会社 (理工・修専2016)



私は平成28年3月に理工学研究科電気工学専攻を修了し、4月から日本ガイシ株式会社に勤務しています。日本ガイシは、環境保全に役立つ製品を開発、提供している会社です。テレビのCMで見かけたことがある人もいるかもしれませんが、事業としては、大きく3つに分かれており、電力関連事業、セラミックス事業、エレクトロニクス事業があります。主力製品としては、NAS電池、送電用がいし、排ガス浄化用セラミックスなどがあります。

私は7月にエレクトロニクス事業本部の電子部品事業部に配属され、セラミックパッケージという製品の電極ペースト開発を担当しています。具体的な業務としては、ペーストの作製、評価、改善の繰り返しです。入社1年目ながらも、試験計画立案から評価まで幅広い仕事を担当させていただいています。忙しい日々で時間に追われながらも、成長を感じながら仕事をしています。

この業務では、学生時代に専門としていなかった有機化学

や高分子化学の知識が不可欠です。しかし、周りの方に教えていただいたり、自ら勉強することで、何とか業務をこなしております。このように仕事を行えるのも、大学での研究室の経験があったからだと思っています。研究生生活では、大学の研究室とつくばの研究所を往復する生活を送っていたので、時間管理とコミュニケーション力が身につきました。学生時代に身に付けた、計画的に行動することや周りの人たちとコミュニケーションをとりながら物事を進めることが今の仕事に活かしていると思います。

まだまだ分からないことも多く、学ばなければならないこともたくさんありますが、理科大で学んだ知識や経験を基に、日々精進して行きたいと思っています。

Freshman

フレッシュマン

成長を感じながら工作中

高谷 勝 (たかたに まさる)さん  
東京都練馬区立光が丘第三中学校教諭 (理・化2 2016)



昨年の3月に理学部第二部化学科を卒業し、4月から現在の配属先に勤務しております。大学4年間はレポートに追われる日々を送っていましたが、夢であった教師となった今も授業準備や校務分掌、部活動などがあり、忙しい毎日です。朝はプリントの印刷を行い、日中は授業、放課後には部活動の指導や提出物のチェックをしています。生徒が下校すると予備実験を行い、帰宅後は授業準備に取り組むという毎日です。1日があっという間に過ぎていきますが、とても充実した時間を過ごしていると実感しています。

授業に対しては、多くの時間を掛けて準備を行っています。しかし、満足できる授業は行えていないのが現状です。失

敗と反省の連続で、教えることの難しさを痛感しております。研修や研究授業では多くの発見があり、大変勉強となります。課題は盛沢山ですが、一つひとつを確実に克服できるように、努力していきたいと思っています。

私は高校1年生から大学4年生まで、中学校でサッカー一部の指導をしていました。幸いなことに、現任校ではサッカー一部の顧問を務めております。放課後は生徒達と共に校庭を走っています。練習試合を組むことや大会で主審を務めることなど、大変な一面もありますが、部活動を通して生徒達が成長できるように、顧問としてサポートしていく覚悟です。

課題や戸惑うことが多い私ですが、校長先生をはじめ多くの先生方からご指導頂きながら、毎日を送ることができています。また、同期が3人もいる為、互いに支え合うことができます。素晴らしい職場に恵まれたこと、素晴らしい先生方と出会えたことに感謝し、多くの方々へ恩返しができるように、日々精進して参りたいと思っています。

Middle Standing

がんばる同窓生

理科大の経験を生かし、地元地域への貢献を目指す

永島 義将 (ながしま よしまさ)さん  
地元金融機関でSEとして勤務 (理工・情2001)



私が東京理科大に入学したのが1997年4月です。大学生活の一般的なイメージは、バイトしたり遊んだりと自由な時間を楽しめると思う人もいますが、理科大生活を送った経験のある人は共感してもらえと思いますが、私も必死で勉強して喰らいついていたという思い出が強いです。

日々の授業に出席する、期末の試験期間中に徹夜で勉強するのは当たり前で、中間試験なるものもあり、その間に課題・レポートもありつつの通常の授業もあり、2日間一睡もしない日があったことが思い出されます。なんとか4年間で卒業はできましたが、私が卒業したのは2001年3月で、新卒の採用が少ない時代で、超就職氷河期と言われている頃でした。

特に私の地元(山陰地方)は、理工系の就職が極端に少ないように感じました。しかしながら、理科大ブランドのおかげもあってか、地元のIT企業にSEとして就職できました。私が新卒入社した頃は、ホスト系からオープン系のシステムにど

んどん移行していく中で、システム開発、導入、メンテと日々忙しく働き、新3K(きつい、厳しい、帰れない)とも言われていました。それでも地元の山陰で働くことに意義を感じていました。

その後、転職して現在は実家から通え、より地元密着感がある金融機関でSEとして働いています。金融機関というと学問的には法律学、経済学を勉強してきた人というイメージがありますが、やはり数字を扱う所です。私が勉強してきた統計学、確率論等を駆使しているとまでは言えませんが、論理的思考、論理的手順という面では、理科大の頃の勉強が役に立っていると勝手に思っています。

なんとか地元地域のために役立ちたいということで、仕事も地域活動も頑張っています。



Middle Standing

がんばる同窓生

## 「下町ロケット」制作の原石は学生時代にあり

伊與田 英徳 (いよだ ひでのり)さん  
TBSドラマ・プロデューサー (基礎工・材料工1992)

### 学ぶには申し分ない長万部キャンパス

私は今、TBSドラマのプロデューサーの仕事をしています。「半沢直樹」「下町ロケット」のほか「新参者」や「せいせいするほど愛してる」なども手掛けました。東京理科大学の卒業生であると知ると、理系の出身者であることに驚かれる方がたくさんおられます。

基礎工学部の一回生で、卒業の時は二回生でした。1年生は長万部で寮生活をするようになっていました。日本武道館での入学式に出席したら、そのまま、飛行機に乗って北海道の千歳空港まで行き、千歳空港からは2時間くらいバスに揺られて長万部という町にやってきて、全寮制の寮に入りました。

「おしゃまんべ」という地名はこのときまで知りませんでした。もちろん読むこともできませんでした。千歳空港に着いたのが入学式当日の夕方、すぐ暗くなり、街灯のない道のりが寂しく、走っても走っても真っ暗。不安の闇に包まれながらもなかなか着かなかったという記憶が鮮明に残っています。愛知県の田舎から、東京の華やかな生活にあこがれていた少年にとって不安でいっぱいでした。寮に入ってみると、雄大な北海道の大地に最新の設備が整い、学校の敷地内に寮があり、食堂やグラウンドも完備されていて、学ぶには申し分ない環境でした。しかしながら、好奇心旺盛なその時期には、少々退屈な空間にも見えてしまったことも事実です。そのはけ口は、夜の宴会。酔いつぶれることを楽しむ日々を送りました。

### 偉大な友との出会い

寮生活を通して、とてつもなく大事なことは、偉大な友に出会えたことです。人って本当にさまざまだなと思える瞬間の連続でした。アイドル好きな人、山登りが好きな人、映画の好きな人、ドラクエ好きな人、とにかく日本酒の好きな人、などなど。

そんな中でとても驚いた友人が2人います。1人は、年がら年中、数学の数式を解いている人です。彼の部屋に行くと、本を片手に寝転がっていることがほとんどでした。最初は読書をしているのかと思ったほどです。実は、それは数学の本で、しかも頭の中で暗算をしながら解いていたということの後で知ったのでした。そしてもう1人は、部屋中が鉄くずだらけだった人。部屋に入ると金属特有の匂いが鼻につき、ビールの味も金臭くなるほどでした。実はその金属をコンピュータで制御してロボットを制作していたのです。全国のロボットコンテストに応募して、よく賞をとっていました。この「2人に共通」することは、いつ行っても必ず数式を解いたり、コン

ピュータ制御のテストなどをしているということ。実は、私は理系の科目が大好きで、数式もそこそこ解けたし、ロボット作りやコンピュータのプログラミングも好きだと思いついていました。でも、この2人を目の当たりにすると私みたいな人間が「好き」と思っている好きとは、次元の違う「好き」を発見できたのです。私みたいな人間が「好き」と言っては恥ずかしいと思いましたが、私は少年時代にプロ野球選手を夢見て、それなりに練習をしました。大人になってから、松井選手やイチロー選手が振ったスウィング数を知った時、絶対にプロにはなれないと確信したのと似ていると思います。そこから私は人に負けないくらい「何が好きか？」を探るために学生生活を送ることになったのです。もっと理系の方向を極めようと思わなかったのは、私らしいかも知れません。

2年次以降、野田キャンパスに移ってからもその思いは続き、いろんなアルバイトをしながらドラマ制作という仕事に出会ったのです。もちろん、安易な旅ではありませんでした。新卒で採用してくれた制作会社は、入社前に潰れてしまい、都落ちするように田舎に帰りました。でもドラマが作りたいたいと思いつき、TBSに途中採用で入社することができました。さらにはこの会社に入ってから新たな発見があったのです。家に帰らず会社に寝泊まりし、ドラマのことを考えている先輩が目の前に何人もいました。上には上がいるんだと驚くと同時に、今度はその先輩に負けられないようなドラマのことを考え続けているうちに、道が開けました。



輩が目の前に何人もいました。上には上がいるんだと驚くと同時に、今度はその先輩に負けられないようなドラマのことを考え続けているうちに、道が開けました。

### 下町ロケット誕生のきっかけ

一昨年、38年の月日を経て、「下町ロケット」というドラマで、技術者が主人公のドラマを制作できたのも、母校での経験の賜物だと、重ね重ね感謝しています。主人公のキャラクターは学生の時に会った友人を思い出しながら作りました。長万部での寮生活での出会いが、私を形成しているのは事実です。きっと4人相部屋での寮生活でなければ、数学好きや、ロボット好きの彼らとは出会いこそできたかもしれませんが、その本質を知るまでの友達にはなれなかったと確信しています。受験戦争ではない、自分の「好きなこと」探しの旅のスタートを切れた、そんな場を作ってくれた母校に感謝しています。

## ベテラン

大先輩



卒業式出席のため福島県いわき市に向けて乗車した、上野14時発のスーパーひたちが、石岡駅通過後急停車しました。車内放送で強い地震があったと知らされ、16時頃石岡駅からの連絡で石岡高校体育館まで徒歩で避難。翌日早朝6時に高校を出て、バスやタクシーを乗り継ぎ、16時過ぎにやっと自宅に着きました。これは、毎年卒業式の頃になると思い出す6年前の3月11日のことです。

思えば20年前、芝浦工大中高と那須高原海城中高を退職後、高校中退者やいじめなどで高校進学を諦めた生徒たちの学習できる学校をと考えているときのことでした。東京にあった孔子の教えを建学の精神とする昌平高校(明治35年開校、昭和46年休校)をいわき市に再興するため協力を依頼されました。私は65歳を過ぎておりましたが「教育に定年なし、情熱がなくなった時が定年」という言葉をもらい、理事とし昌平校再興のため活動を始めました。特に生徒減少期で高校新設は困難なものではありましたが、芝浦工大での財務理事・那須高原海城中高新設等の経験を生かし、平成10年11月設置認可されました。認可後は校長として、12年4月開校に

## 坊っちゃん賞を受賞して

伊尻 政一 (いじり まさいち)さん  
(理・数1955)

向け校舎建設の準備に追われました。また教職員と共に建学の精神「修為要領十七条」の解説書作成に取り組みました。更に19年4月には、私の夢であったフリースクールを通信制課程として設置し、現在も数百名の生徒が学んでいます。

私は3つの私立中高に勤務しましたが、最後の昌平中高での10年間は自分の理想通りの運営ができました。昼食時間に校長室で生徒と食事をしながら話を聞いたり、パズルを楽しんだりしました。また学習合宿や屋外でのバーベキュー等で多くの生徒と話す機会を得ました。通信制のスクリーニングの授業も担当し、実習授業も生徒と一緒に参加し、教師としての喜びを満喫できました。これらは私を信頼し中高の運営をすべて任せただけでなく、今は亡き学校法人昌平齋理事長田久孝翁先生のお力と感謝しております。自分ではただ好きな仕事をしてきたつもりでしたが、授賞式で坊っちゃん賞を手にしたとき感激いたしました。今まで私を導き支えて下さった方々と、この度私を推薦して下さいました教育界の先生方に感謝申し上げます。



30周年の感謝をこめて

“乾杯!”

心がつながるうまさ、

ぞくぞくと。

SUPER “DRY”

Asahi アサヒビール

お酒

【ビール】 飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。のんだあとはリサイクル。すべては、お客さまの「うまい!」のために。アサヒビール株式会社

心は江戸商人。売り手よし、買い手よし、世間よし。

菅原印刷株式会社 東京都台東区蔵前3丁目15番1号 電話:03-5687-2211 Fax:03-5687-2310 http://www.sugawara-p.co.jp/



# 日経ビジネス(2017.02.20)「行きたい大学がない、で紹介された、東京理科大の施策 起業家を組織的に育成する「起業推進センター」とは何か!

東京理科大が徹底して磨き抜くべき強みは何なのか。本山理事長は「科学技術の知見と経営スキルの両面を備え、イノベーションを推進する『起業家』を生み出せる土壌」と語る。  
そこで、米マサチューセッツ工科大学(MIT)が2015年から主催する、起業家育成システム構築に向けたコーチングプログラム[MIT-REAP]のワークショップに日本から東京理科大が参加した。経営学を学べることは大企業に就職するにしても、起業するにしても大きな財産になる。その強みを生かすべきだ。そこで藤嶋昭学長との二人三脚で起業家を組織的に輩出することが出来る仕組みを構築した。

学校法人東京理科大学では、起業家育成を目的として2016年12月に「起業推進センター(Tokyo Entrepreneurship & Innovation Center、通称TEIC)」を設置しました。

1) 起業に関する研究、2) 起業家教育、3) 企業との連携、4) 起業に関する支援を行う4つのHub(組織)から構成され、初代センター長にはビジネス戦略や技術経営の世界的権威マイケル・クスmano特任副学長(MIT Sloan教授)が就任しています。既に、平成29年3月21日(火)に第1回目ビジネス・アイデア・コンペティションが実施され、意欲溢れる8つの学生チームからの発表が行われました。

(<http://www.tus.ac.jp/today/archive/201703220002.html>)

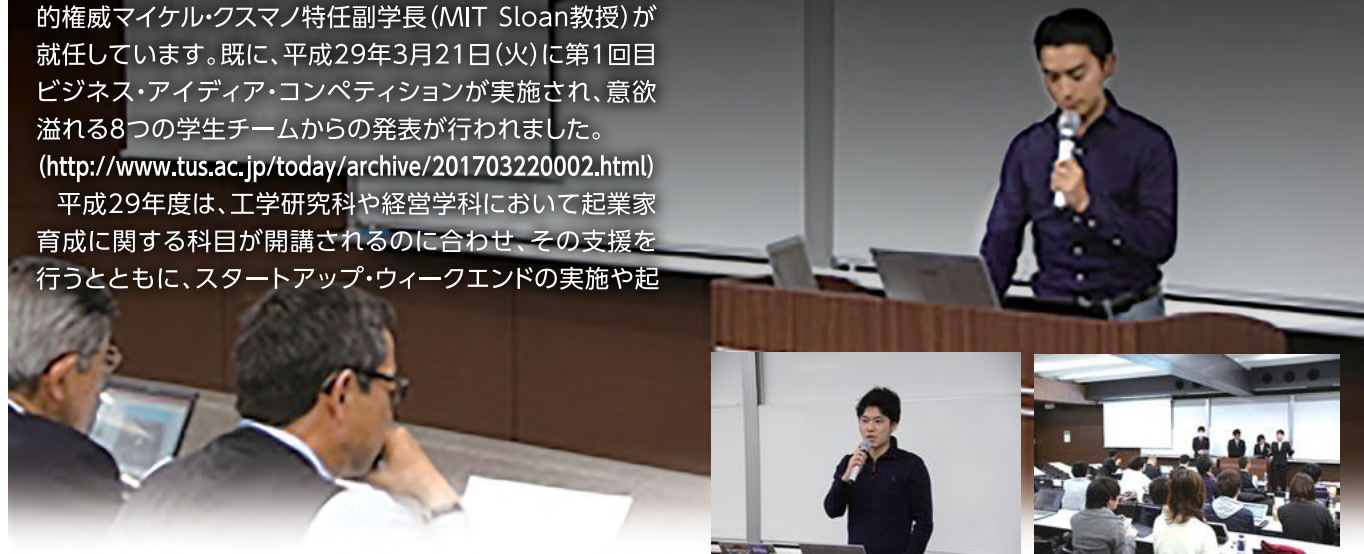
平成29年度は、工学研究科や経営学科において起業家育成に関する科目が開講されるのに合わせ、その支援を行うとともに、スタートアップ・ウィークエンドの実施や起

業向けのトレーニングプログラムの提供などを予定しています。

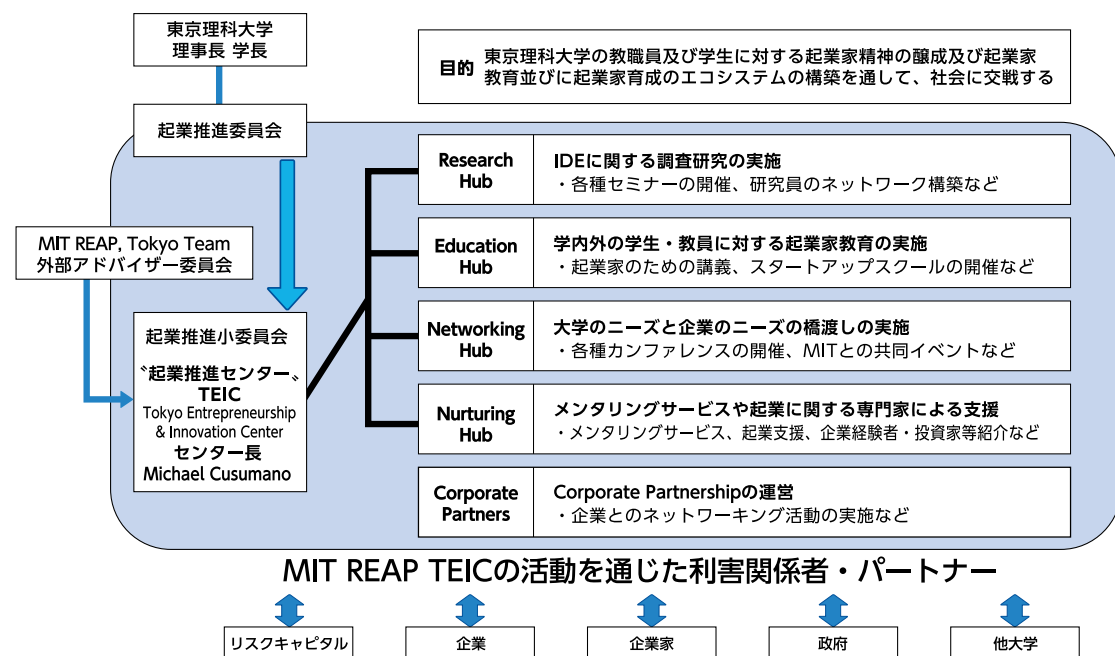
TEICに関する情報は、以下のサイト(URL)をご参考ください。

URL:<http://www.teic.tus.ac.jp/>

連絡先:経営学部事務課 teic-ml@tusml.tus.ac.jp



## 東京理科大における実施体制



## オープンキャンパス・進学相談会・入試相談会のお知らせ

### オープンキャンパス

#### 神楽坂キャンパス

8月9日(水) 9:30~15:00  
理学部第一部・理学部第二部  
工学部・経営学部

#### 野田キャンパス

8月10日(木) 9:30~15:00  
薬学部・理工学部

#### 葛飾キャンパス

8月11日(金) 9:30~15:00  
理学部第一部・工学部・  
基礎工学部

#### 進学相談会

例年11月に、各キャンパスで学園祭が開催されます。  
学園祭開催中に進学相談会を開催する予定ですので、お気軽にご参加ください。  
なお、日程等の詳細が決定次第、本学ホームページ等でお知らせいたします。

#### 入試相談会

開催地	開催日
北海道	8/27、9/22札幌
東北	5/19山形、5/30福島、5/31郡山、6/7秋田、6/8青森、6/9弘前、7/22、10/7仙台
関東	5/20、6/16高崎、5/30水戸、6/1水道橋、6/3横浜、6/6宇都宮、6/8、6/19大宮、6/10渋谷、6/10新宿、6/10新宿(薬系)、6/11千葉、6/12北千住、6/18、7/17池袋、7/22、8/23有明、7/30、10/1横浜、9/23秋葉原
中部・東海	5/21静岡、6/11甲府、6/13静岡、6/13松本、6/14長野、6/24岐阜、7/15、7/16、8/20名古屋
北陸	5/21、7/30新潟、9/19富山、9/20金沢、9/21福井
近畿	6/17、7/13、7/23、8/19、9/16大阪
中国	5/27広島、6/8鳥取、6/9米子、6/10松江、9/3広島、9/23岡山
四国	6/20松山、9/24高松
九州	6/6北九州、6/12長崎、6/12大分、6/13、8/9福岡、6/13鹿児島、6/14宮崎、6/14熊本、7/6、7沖縄

※事前申し込みについての詳細は、本学ホームページ「入試情報>大学入試>入試相談会」をご覧ください。

## 諏訪東京理科大学・公立化に向けての動き

諏訪東京理科大学では2018年4月の公立化に向け準備を進めています。公立化と同時に学部学科再編を実施。工学部情報応用工学科(知能・情報・通信コース/社会情報システムコース)、機械電気工学科(先進機械コース/電気電子コース)の工学系に特化した1学部2学科体制となる予定です。

2017年2月には新たなキービジュアルを制作。「公立で、私が変わる。未来が変わる。」をキーフレーズとして、情報通信、人工知能、ものづくりをはじめとする幅広い学びや研究、そして生まれ変わる大学をアピールしていきます。



## 山口東京理科大校友会設立さる

3月18日(土)、学位記授与式閉式後に山口東京理科大学校友会(同窓会)の設立総会を執り行いました。山口東京理科大学校友会は、公立化後に設立した新しい同窓会組織です。

本会は、卒業生を会員とし、会員相互の親睦を厚くし、併せて山陽小野田市立山口東京理科大学の発展に協力するとともに社会に貢献することを目的とします。

目的達成のための事業を進め、本会HPを通じて情報を発信してまいりますので、皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

山口東京理科大学校友会ホームページ <http://kouyukai-tusy.com/index.html>

## 陽小野田市立山口東京理科大学学位記授与式





## 平成28年度学業・研究等の成果 藤嶋学長が優秀な学生を表彰

3月16日(木)に神楽坂キャンパスで、「平成28年度東京理科大学学生表彰式」が行われました。この表彰は、学業・研究等の成果が特に優れていると認められた学生を対象としており、



今年度は13人が表彰され、藤嶋昭学長から表彰状と副賞が贈呈されました。

### 学生表彰受賞者

理学部第一部数理情報学科	4年	依田 章宏
理学部第一部応用物理学科	4年	澤近 周一
経営部経営学科	3年	岸 春佳 樋口 雅菜
	2年	池田 園美 吉田 萌乃
工学研究科電気工学専攻修士課程	2年	井澤 哲美
工学研究科機械工学専攻修士課程	2年	藤村宗一郎
工学研究科応用生物科学専攻修士課程	2年	栗田 和貴
総合化学研究科総合化学専攻博士後期課程	3年	熊倉 真一
薬学研究科薬学専攻博士課程	3年	秋田 智后
理工学研究科情報科学専攻博士後期課程	3年	三枝 祐輔
理工学研究科機械工学専攻博士後期課程	3年	村重 智崇

※受賞の詳細は本学ホームページをご覧ください。

## 平成29年3月16日大村賞、生物・化学奨励賞が授与されました

昨年度に創設された「東京理科大学大村賞」に、薬学研究科薬学専攻博士課程修了の秋田智后さん、本年度新しく創設された「東京理科大学生物・化学奨励賞」に、総合化学研究科総合化学専攻博士後期課程修了の熊倉真一さん、理工学研究科応用生物科学専攻修士課程修了の栗田和貴さんが選ばれ、平成28年度学位記・修了証書授与式において授与されました。

「東京理科大学大村賞」は、本学出身者として初めてノーベル賞を受賞した大村智先生の栄誉を称え創設された賞で、極めて優れた研究業績をあげ、本学学生の模範と認められる者を表彰することにより、若手研究者の育成と本学の研究活動の一層の活性化に資することを目的とし、その年度の本学大



学院博士後期課程(薬学研究科博士課程を含む。以下同様。)修了生のうち、最優秀者1名に贈られます。

また「東京理科大学生物・化学奨励

賞」は、株式会社ちふれ化粧品と、本学卒業生の森野義男氏から寄付をもとに本年度新しく創設された賞で、生物・化学の分野で極めて優れた学業成績、研究業績をあげたその年度の博士後期課程および修士課程修了生、学部卒業生のうち、最優秀者各1名に贈られます。(本年度は学部卒業生の該当者なし)



それぞれ優れた業績が高く評価され、今回の受賞となりました。

### 平成28年度 大村賞受賞者

秋田 智后	薬学研究科 薬学専攻 博士課程	3年
-------	-----------------	----

### 平成28年度 生物・化学奨励賞受賞者

栗田 和貴	理工学研究科 応用生物科学専攻 修士課程	2年
熊倉 真一	総合化学研究科 総合化学専攻 博士後期課程	3年

## 課外活動の優秀成績者を表彰

課外活動において優秀な成績や功績のあった団体、個人を表彰する学長賞・学生支援センター長賞などの表彰式と祝賀会が、3月7日(火)に葛飾キャンパスで行われました。

学長賞は国際的・全国的な活躍に、学生支援センター長賞は地域的あるいは加盟している連盟での活躍に対して表彰するもの。この他、課外活動の発展に貢献した者を表彰する特別功労賞、功労賞、また、今後の活躍が期待される者を表彰する特別奨励賞、奨励賞などがそれぞれ贈られました。

学長賞(団体)を受賞したI部体育局ソフトボール部主将の児玉佳輝さん(理工学部物理学科 3年・当時)は「名誉な賞をいただき、非常にうれしいです。この賞の名に恥じぬよう、結果に

こだわり、全国の舞台で活躍できるよう今後もがんばります」と受賞の喜びを語ってくれました。



※受賞者一覧は本学ホームページをご覧ください。

## 体育会・体育局、理大祭実行委員役員の交流会開催

1月30日(月)PORTA神楽坂に各実行委員に加え大学、理窓会からも関係者が出席。熱のこもった情報交換と絆を深める交流ができました。石神理窓会会長からは「皆さんの今後の活躍を期待しています。いろいろ経験を積んで、将来、理窓会のリーダーになっていただきたい。」と励ましの言葉がありました。後日、神楽坂地区の理大祭実行委員

長から「今年69回を迎える理大祭に、多くの先輩方の『広告支援』をお願いいたします」とのメールが届きました。



## 2017年 第40回鳥人間コンテスト(琵琶湖)東京理科大学 学生サークル 2チームが出場します

今年も理窓会関西連合と「こうよう会」が大応援団を結成します!

### 滑空機部門

2017年7月29日(土)  
鳥人間サークル鳥科  
(葛飾キャンパス)  
★11回目の出場



### 人カプロペラ機ディスタンス部門

2017年7月30日(日)  
Aircraft Makers  
(野田キャンパス)  
★3年ぶりの出場



知的財産戦略を支援するプロ集団です

 特許業務法人  
**太陽国際特許事務所**®

□東京本部 〒160-0022 東京都新宿区新宿4-3-17 TEL 03-3357-5171 FAX 03-3357-5180  
□USオフィス Alexandria, VA U.S.A http://www.taiyo-nk.co.jp

あなたを、大切に思う。

自然体でいられるのは二人の価値観が似ているから。お互いの思いを大切に、価値観の近い方を丁寧にご紹介しています。

■芙蓉グループ会員会社の皆さまを中心とした、安心で確かなメンバー層です。  
■成婚率業界トップクラス。3,000名を超えるご結婚実績です。

ご入会資格 東京理科大学同窓会会員の皆さまとご家族、及びそのご紹介による方々もご利用いただけます。お申込金 申込金は80,000円(税別)2年間有効で、月会費等の費用は一切かかりません。

**芙蓉ファミリークラブ**  
〒102-0072 東京都千代田区船橋1-1-1 ホテルグランドパレス5F  
【営業時間】AM10:00~PM5:00 【定休日】火曜、祝日、年末年始(土曜・日曜オープン)  
TEL : 03-3264-1931 E-mail : info@fuyou-fc.jp

詳しくはホームページをご覧ください。  
芙蓉ファミリークラブ 検索  
http://www.fuyou-fc.jp  
携帯電話からは  
http://www.fuyou-fc.jp/m/



東京理科大学同窓会会員の皆さまへ

結婚





## 理窓会が卒業生に対する「再就職支援サービス」を始めました。

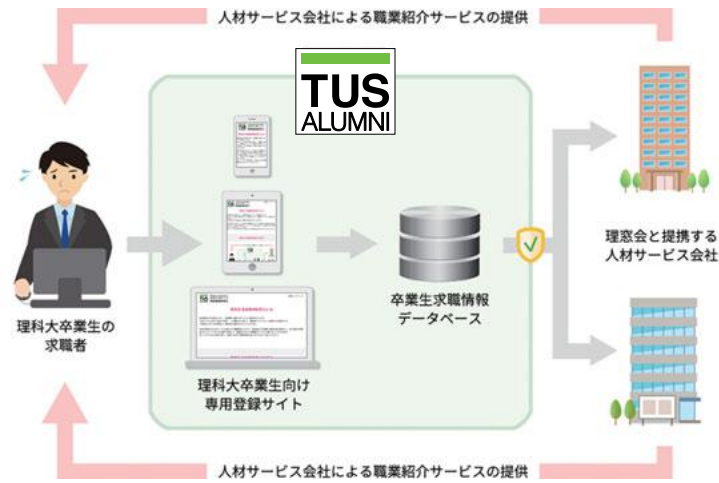
### 概要

- ① 理窓会は、人材サービス会社（職業紹介事業者）と提携して、東京理科大学等の卒業生に対し再就職／転職の支援を行う。
- ② 卒業生の求職者は、理窓会と提携する人材サービス会社に登録し、人材サービス会社から直接「職業紹介」による再就職／転職支援を受ける。
- ③ サービスの利用に際し、求職者の費用負担はない。
- ④ 理窓会は人材サービス会社からあっせんの進捗状況などについて報告を受け、今後のサービスの運営改善、見直しなどに活用する。
- ⑤ 理窓会ネットワークを最大限活用することで、より満足度の高い再就職支援を実現する。

[http://risoukai.com/career\\_support/](http://risoukai.com/career_support/)

### 再就職支援サービスの流れ

サービスのスキーム図  
東京理科大学 校友会



## 東京理科大維持会から卒業生の皆様へ

大学の活動を支援する寄付のお願い! 第二期募金(年間2億円)を実施中

個人寄付、法人寄付、  
団体寄付の  
3種類があり、  
3つの使途を  
御選びいただけます。

**奨学支援**  
被災学生支援等

**教育研究支援**  
教育・研究資金として  
幅広く活用

**キャンパス  
維持拡充支援**  
野田キャンパス  
再構築支援

寄付金は税制上の優遇措置の適用が受けられます。

東京理科大学維持会  詳細はHPまたは維持会レターをご覧ください

個人寄付を贈った方は維持会員として顕彰させていただきます。

- (1) 普通会员 寄付金額1万円以上、1万円当たり1年間の会員
- (2) 終身会員 寄付金額50万円以上、維持会員徽章を贈呈、維持会レターに掲載
- (3) 特別会員 寄付金額250万円以上、顕彰盾を贈呈、維持会レターに掲載
- (4) 栄誉会員 寄付金額1,000万円以上、顕彰盾を贈呈、維持会レターに掲載

### 寄付についてのお問い合わせ

東京理科大学募金事務局  
電話: 03(5228)8723(直通)  
内線: (神楽坂71)6260  
FAX: 03(3260)4363  
Mail: bokinjigyo@admin.tus.ac.jp  
URL: <http://www.tus.ac.jp/bokin/>

## PORTA 神楽坂6階 理窓会倶楽部 TUS Alumni Association Risoukai Club

卒業生・教職員・こよう会会員の皆様のための  
「寛ぎの時と交流の空間」を楽しんでいただくために  
設置されています。

JR総武線、東京メトロ有楽町線・東西線・南北線、都営大江戸線「飯田橋駅」下車、  
神楽坂を上り始めてすぐ左手のビルPORTA神楽坂6階にあります。

月曜～土曜日(祝日・大学の休業日を除く) | ランチタイム(11:00～14:30)  
11:00～22:00(ラストオーダー21:30) | 営業しています。

倶楽部は倶楽部運営協力者が拠出する年会費10,000円を資金とし、運営協力者で構成する倶楽部運営委員会の奉仕活動で運営されています。  
委員会はより多くの利用者により良い環境とサービスを提供するために、日夜努力をし、常時倶楽部運営協力者を募集しています。  
是非とも運営協力者として倶楽部発展の応援をお願いします。運営協力者は倶楽部利用上のいろいろな特典があります。

《感謝祭》 4月13日(木)理窓会倶楽部で  
倶楽部運営協力者への感謝祭が催されました。

東京理科大学モダンジャズグループの演奏を聴きながら、  
約130人が同窓の絆を深める有意義な時間を過ごしました。  
演奏してくださったのは、  
豊田祐輔さん(理・物2009)/ベース  
菊地紘さん(理・応数在学中)/ピアノ  
村田雅人さん(工・電工在学中)/ギターでした。



《落語会》 9月15日(金)には、  
理窓会倶楽部恒例の落語会を予定しています。

演者は桂歌助師匠(理・数1987)です。  
詳しくは理窓会ホームページなどでご  
案内いたします。  
お楽しみに。



## 平成29年度(第20回)理窓会「坊っちゃん賞」の公募

次の通り公募いたします。

1. 「坊っちゃん賞」は東京理科大学、山口東京理科大学、諏訪東京理科大学の名声を高めることに多大なる寄与・貢献をした同窓生に「理窓会から」贈られる賞です。
2. 東京物理学校および上記3大学に在籍または卒業された方。他大学出身者であっても本学で学位(修士、博士)を取得された方も対象になります。
3. 自薦、他薦を問いません。
4. 応募締切日は、平成29年10月31日。
5. 平成30年1月6日開催予定の第109回新年茶話会で顕彰します。
6. 詳しくは理窓会ホームページをご覧ください。 <http://tus-alumni.risoukai.tus.ac.jp/>



SEVEN SERIES  
近視両用  
室内空間・近用ワイドレンズ  
ニコン セブン シリーズ

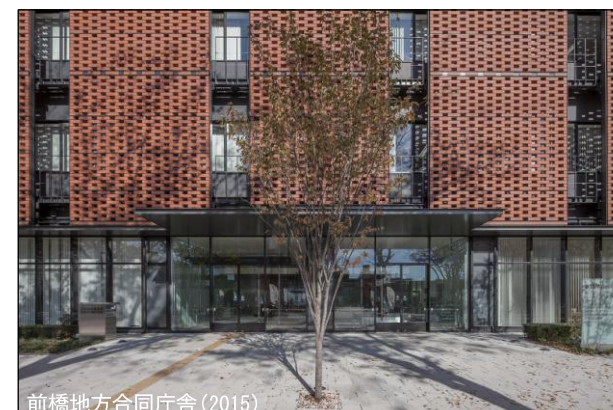
ニコンの見え心地を  
すべての人に

かけて快適・使って安心

メガネのことなら

メガネドラッグ

<http://www.meganedrug.com/>



株式会社 安井建築設計事務所

代表取締役社長 佐野 吉彦

大阪・東京・名古屋・広島・福岡・仙台・上海・北京・ハノイ・台北・バンコク



**今年のホームカミングデーは野田キャンパスです!**

**2017年10月29日(日) 10:00~17:00**

ホームカミングデーと同時開催! 理工学部主催

**理工学部創設50周年記念式典及びレセプション**

**2017年10月29日(日) 12:30~17:00(予定)**

記念式典の詳細は決まり次第、理工学部ウェブサイト等でお知らせします。

**2017年5月~2018年3月 理窓会主要行事予定**

理窓会支部長会	2017/6/25(日)	神楽坂キャンパス
理窓会代議員総会	2017/6/25(日)	神楽坂キャンパス
第12回東京理科大学ホームカミングデー	2017/10/29(日)	野田キャンパス
理工学部創設50周年記念式典	2017/10/29(日)	野田キャンパス
第9回坊っちゃん科学賞発表会	2017/10/29(日)	野田キャンパス
第14回理窓会会長杯ゴルフ大会	2017/11/11(土)	アスレチックガーデンゴルフ倶楽部
ベトナム理窓会設立総会	2017/12/3(日)	ホーチミン市
第109回理窓会新年茶話会	2018/1/6(土)	ホテルメトロポリタンエンドモント
第19回坊っちゃん賞授賞式	2018/1/6(土)	ホテルメトロポリタンエンドモント

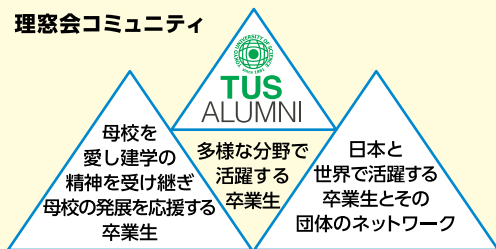
**2017年5月~2018年3月 理窓会支部行事予定**

北海道支部総会	2017/5/13(土)	17:00~19:30	札幌ガーデンパレス
関西連合春のハイク	2017/5/13(土)	10:30~15:30	京都下鴨・吉田山・哲学の道
岡山支部総会	2017/5/14(日)	14:00~18:00	ピュアリティまきび(岡山市)
東京支部総会	2017/5/28(日)	13:30~18:30	神楽坂キャンパス
栃木支部総会	2017/7/2(日)	11:00~14:00	ホテルニューイタヤ(宇都宮市)
埼玉支部総会	2017/7/2(日)	14:00~	ウェスタ川越
神奈川支部設立70周年記念総会	2017/7/22(土)	11:00~	横浜ローズホテル

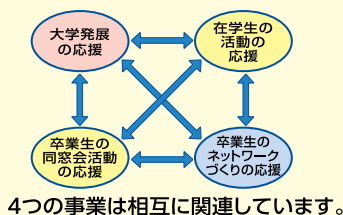
**全卒業生が理窓会の会員です。理窓会会費と会員のボランティア活動が理科大コミュニティの発展に貢献しています。**

**【理窓会費の納入に是非ともご協力をお願いします。15年会費3万円、年会費3千円です。】**

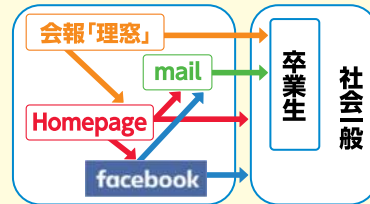
**理窓会コミュニティ**



**理窓会の4大事業**



**理窓会の情報発信**



4つの事業は相互に関連しています。

発行者 東京理科大学校友会《理窓会》 | 編集委員会 委員長/増淵忠行(理・物1968) 委員/大岩昭之(工・建1968)、小久保正己(理・数1969)、齋藤常男(理・物1971)、近藤明(工・工化1973)、前田光男(理・化1981)  
 会長 石神一郎(工・建1970)

理窓会事務局 E-mail: risoukai@alumni.tus.ac.jp ホームページ: http://tus-alumni.risoukai.tus.ac.jp fb: https://facebook.com/risoukai.tus  
 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂2-6-1 PORTA神楽坂7階 Tel:03-3260-0725 Fax:03-3260-4257